



つ ぽ い た か ひ と
坪井孝仁 議員

Takahito Tsuboi



12月定例会

質疑あれこれ

委員会視察

一般質問

Q.ギネス記録に挑戦は A.断念する

今年度の「ヒコーキのまち推進事業」で豊山町の知名度を高めるとともに町内外から参加者を募ることで、まちの交流人口や滞在人口の拡大を図り、町内の産業・観光の活性化を目的とするギネス記録に挑戦する事業が予定されていた。いまだに具体的な内容など伝わっていない。

Q この事業の進捗状況は。

A 副町長
ギネス記録への挑戦は「2000人で紙飛行機を折り、同時に飛ばす記録」に挑戦することを目指し、イベント開催に向けて会場の選定や開催日の調整など、イギリスのギネスワールドレコード社とも協議しながら事前準備を進めてきた。しかし、協議を進める中で「紙飛行機を折り、同時に飛ばした人数」の

記録ではなく「紙飛行機を同時に折った最多人数」の記録であることが判明した。さらに「記録挑戦に関するガイドライン」によるとギネス記録と認定されるためには「2000人の全参加者が同じ空間で最低でも15分間、紙飛行機を折り続けること」とルールに示されていた。ギネス記録の詳細が明らかになり、当初目指していた「紙飛行機を折り、同時に飛ばした人数」のギネス記録に挑戦は、事前の情報収集不足が大きな原因で断腸の思いで中止とした。



Q. トップセールスで 小牧駅延伸を

A. 相当困難である

今年度からタウンバス北ルートが見直され、試行期間としてエアポートウォークへつながった。来年度も運行されるよう強く要望する。また更なる利便性を求め乗り換えなしで小牧駅までの延伸を求め、今年度3月定例会において質問した。答弁では、他のバス路線と競合するため事業間での調整が難しいと答弁を受けたが。

Q 小牧駅までの延伸について、事業間レベルでの調整が手詰まり状態であればトップセールスでの話し合いを期待する。公共交通の利便性が低いことは町長も承知であると思う。町長の考えは。

A 産業建設部長
小牧市の公共交通会議に諮り、既存バス事業者等の理解を得て、競合する事業者と調整することは相当困難と考

える。

Q 北ルート試行運転の経過実績は。

A 産業建設部長
4月から10月までの7カ月間で14.7%増加している。